



## 大阪府人事委員会、吉村知事に勧告 ボーナス年0.1月分、初任給1万4千円UP 月給与 民間より 4491円低いのに… 30歳代後半～ 一律500円引き上げだけ??



大阪府人事委員会は、11/11に知事と議会に対して民間企業の給与などを調査したうえで、府職員・教職員の待遇改善を勧告しました。国の国家公務員への勧告と歩調を合わせて、ボーナス、初任給の引き上げについて勧告していますが、30歳台以降の給与については一律500円とするなど、物価高騰の中での賃上げには程遠いものとなり、教員不足、講師不足への大きな足かせともなる内容となっています。

吉村知事はこの勧告を受けて、議会に実施案を示すこととなりますが、維新の会の人件費抑制策や万博IRの費用校ともうあり、さらなる条件引き下げも予断を許しません。

### 「国に合わせた勧告」も、生活実態、教員確保無視した内容

府の勧告では、ボーナス(夏・冬支給の一時金)について、国の勧告に合わせて年間で0.1月分(月給与の)引き上げを勧告、再任用職員については0.05月分としています。

いっぽう、月給与に関しては、府下の民間企業を調査した結果で、月給与平均で4491円民間より低いとしています。

これを踏まえて初任給については14000円引き上げとしていますが、それ以外の層については

府人事委員会勧告 ポイント	
ボーナス	0.1月分引き上げ(年4.40月⇒4.50月) 再任用職員は0.05月分引き上げ
月給与	民間より 4491円下回る 若年層重点に引き上げを 初任給 14000円引き上げ 30歳代後半以降 一律500円UP
実施時期	今年4月1日にさかのぼって実施

- ① 20歳台半ばまで 13,000円から10,400円までの範囲で引き上げ
- ② 20歳台後半から30歳台後半まで 9,800円から600円まで漸減させながら引き上げる
- ③ 30歳台後半以降については、一律500円引き上げ

としています。

府の勧告で、30歳台後半以降の引き上げ幅を「一律500円」としている点については、「国家公務員との比較で、30歳後半以降の給与表で府職員が上回っている」ことを根拠としています。

新任については「人材確保の観点から」引き上げているにもかかわらず、講師確保や代替教員確保で学校の教育活動の維持さえ困難になる中で、全く矛盾した勧告といえます

**今後、実施案を組合と府で交渉、 組合に入って、声を上げよう!!**

府の人事委員会の勧告をもとに、今後、吉村知事をはじめとした府当局との交渉を、枚方教組、大教組も加わる、府労組連で進めていきます。

労使の交渉では、労働組合に結集する組合員、職場の教職員の声が大きくな力になります。交渉では給与や一時金だけではなく、講師の待遇改善、長時間多忙化、教員不足問題の解決策など人間らしくやりがいを感じながら働ける労働条件の改善も対象になります。

多くの教職員の皆さんに、枚方教組に加わっていただき、声を上げて、要求を実現していきましょう。

## 万博建設費増額、2350億円 1.9倍へ!!



### 万博、カジノ・IRには膨大な府民の税金投入

### 学校見学は2回目も、ガンブラ学校配布で企業宣伝?

2025年の大阪関西万博の建設費が2度目の上振れが示されました。当初予算の1.9倍に当たる2350億円となり、国、府、企業で3等分負担となり、府・国の税負担像が避けられなくなっています。今後さらなる世界情勢、経済情勢の変化で費用高騰も予断を許しません。参加国の計画、パビリオン建設も費用高騰、資材、人手不足でますます困難になっています。

府民生活を守り、府民経済を生活重視の中で持続可能な発展に結び付けていくためにも、すぐに万博、カジノ・IRの計画を中止していくことが求められます。

### 20億円かけ府下の小中高校生無料招待、さらに2回目も自治体で...

大阪府では、盛り上がりを作れずに、チケット売れ行きも企業などへの割り当てを強めていても見通しが立たない中で、府の予算を投入して府下の小中学生に「無料招待」による学校参加を進めようとしています。

しかし、暑い時期の見学での熱中症の懸念、低学年見学に意味があるのか、これだけバス不足の中で交通手段どうなるか、学校の年間計画、教育計画の変更など課題が多く、「なぜ学校で行かせるのか、個人で行くべきものではないか」と現場から次々声が上がっています。

### ガンブラ学校で全員配布、プラ枠回収!? 学校が企業宣伝の下請け?

万博に向けて、バンダイ・ナムコが府下の小5・6年生全員にと、ガンダムプラモデルを学校配布しています。バンダイの説明では、プラモデルの製造過程や、リサイクルを通したSDGsの学習につなげられるように、事前指導の動画や指導案もつけて送付されています。

学校での動画や指導案などの事前指導は学校で判断しての活用でも、原則学校での組み立て、組み立て後のプラ枠の回収作業など、学校での負担や、授業時間、学習計画への影響も避けられません。

市教委として一律に学校への取り組みを求めたりすることなく、学校で判断できるようにすべきです。

### そんなお金があるのなら・・・ 少人数学級、教員増こそ

どこまで行くかわからない、万博建設費上振れ、次々府の負担が増えるカジノ・IR建設……。いったいどこまで府民のお金をつぎ込むのでしょうか。そんなお金があるのなら、少人数学級、正規教員採用増こそすぐにも取り組むべきです。いったい府政はだれのためのものなのでしょうか。



## 11/3(金・休)おおさか総がかり集会

**パレスチナ、ウクライナに平和を、  
すべての人々を殺すな!!**

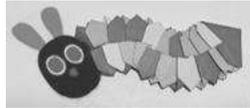
13:45 扇町公園 一緒に声をあげよう 集会後パレードあります。

## 10/13（金）まなび庵「クラス・授業づくり、実践交流会」 折り紙工作 オペレッタ「どうれっしゃがやってきた」 子どもたちが楽しみ、成長できる実践・アイデア

10月13日の金曜日に、まなび庵が開催されました。今回はテーマや講師を特に決めずに、たがいの実践やアイデア、教材を気軽に持ち寄って交流しようと、企画しました。

### 子どもどうしが、おしゃべりしながら落ち着いて取り組めるアイデア工作

交流の中では、すぐにできる動く折り紙「はらぺこあおむし」のアイデア、折り方プリントなどを見ながら、子どもたちが、楽しくおしゃべりしながら一緒に落ち着いて取り組める、工作のアイデアなどが紹介されました。



理科の植物のたねにもつなげられる、くるくる回って落ちる折り紙、ハロウィンなどにも使える折り紙で作る切り絵飾りなど、すぐに使えて、強化にも役立つネタも紹介されて、参加者が聞き入っていました。

### 「どうれっしゃ・・・」でエネルギーを引き出し、変わっていく子どもたちの姿

オペレッタの「どうれっしゃがやってきた」の実践紹介では、文化活動だけでなく、平和教育としても位置付けて、天王寺動物園で聞ける戦争中のお話なども参考にして、子どもたちが生き生きとオペレッタに取り組んだ実践を報告してもらえました。

取り組みの過程で、先生自身が動物園の様子を通して戦争の実態を実感したり、自ら発言して働きかけようとする戦後の子どもたちの活動を改めて学んだり、にさらに実践をふくらませていった様子も紹介。

動物園の職員の献身的な努力や、戦後の食糧難の時期に少しでも生き残った動物たちを、子どもたちに見せてあげたいと努力する姿。さらには、子どもたちがぞう列車を走らせてほしいと声を上げて手紙を送った東京の「子ども会議」なども紹介。



実践を通して、教師の意図する以上に、子どもたちが戦争や平和について関心をもって、おうちでも話題にしたりする姿を保護者からも聞くことができるなど、広がりを持つ実践の様子を紹介してもらえました。

### 仲間との交流、教師集団の共同で、目の前の子どもたちから出発する実践を

実践の中で、サークルなどで教材や実践を学んでやってみようと思った、動物園で戦争の話の話を聞けると先輩の先生から教えてもらったのを取り入れて、オペレッタを音楽専科の先生に相談して編曲してもらえたからできた……。

現場の実践で重要な教師集団の一致した思いや願いを実現していくために、さまざまな人の力を借りてアイデアを出し合うことで、子どもたちが変わっていける内容の深い取り組みとすることが力となっています。

また、先生たちの学年集団で子どもの実態をもとに話し合いながら、子どもたちにどんな力をつけてほしいか、どんな子どもに育ってほしいかを出し合いながら取り組んでいくことの大切さも浮き彫りになっています。

上からの課題にどう対処するかばかりに追われて、教育実践の原点を見失いがちな学校の現状からも、日々の学校での取り組みに努力されている、先生たちの実践を持ち寄り、交流しあうことの重要性を痛感しました。

**あなたも枚方教組に加入を**

一緒に学び、声をあげ、変えていこう。申し込み⇒



全教（全日本教職員組合）の枚方教職員組合のニュースです 枚方教組に加入して学校や働き方を変えていきましょう

全教など7団体主催

## 「このままでは学校が持たない！」 10/7東京 給特法見直し、長時間労働解消求める集会

全教や全労連など7団体が主催して、10月7日に給特法の見直し、長時間勤務の解消などを求める集会が東京都内で開催されました。



集会では「斎藤ひでみ」

のツイッターアカウントで長時間労働の問題を以前から問題提起して活発に活動する岐阜県高校教諭の西村祐二さんや、中学校教員の夫の過労死を裁判で労災認定を勝ち取った神奈川過労死等を考える家族の会の工藤祥子さんがマイクを握り、人間らしい学校の先生の働き方を実現するために訴え続けようと言がありました。

### 大教組も10/17 大阪上本町駅で街頭宣伝、署名活動

大教組も、10月17日に上本町駅周辺で、給特法見直し長時間勤務解消を求める署名と宣伝活動を行いました。



宣伝中には、元教育委員会に勤務していたという方が足を止めて署名に協力してもらえるなど、道行く人たちの関心を集めていました。

### 枚方教組 市PTA協議会などへ教員不足問題を訴え

枚方教組も、教員不足問題について、保護者、PTAにも共有してもらい、一緒に考えましょうと、枚方市PTA協議会の実行委員会に出向いて訴えを行いました。

保護者にとっても切実な問題で、学校で先生がお休みになったという話はきくものの、全体がどうなっているのかが分からない中で、漠然と不安に思われている状態でした。

ほかにも、個別のPTA役員との懇談も行っています。問題を広く知ってもらうことが重要です！

## 第35回青年フェスタ

1/25(土)13:00~26(日)  
江坂サニーストンホテル

府下の若い先生たちが集まって、実践交流、実技講座、夕食交流会と、楽しく楽しく学んで交流できる青年フェスタ。宿泊もできます、仲間を増やして引き出し増やしましょう。

詳しくはこちらへ ⇒

